

令和6年度 第2回北広島市芸術文化振興審議会会議概要

日 時	令和7年2月5日(水) 18:30~20:00
会 場	北広島市芸術文化ホール 活動室3
出席委員	山崎 正明 委員、藤山 正人 委員、落合 美和子 委員、高木 恵 委員、布施 裕 委員、和嶋 忠司 委員
欠席委員	なし
市出席者	新谷教育部理事、若澤文化課長、記内主査、加藤主任
傍 聴 者	なし

1 開会

委員の過半数が出席していることから当会議が成立していることを確認して開会。

2 会長あいさつ

3 議事

(1) 北広島市芸術文化ホールのあり方について（自主事業の企画・運営編）

- 事務局から資料に沿って説明

→ 一人用のワーキングスペースを設ける施設が増えている傾向にある。

→ 無目的なスペースがあると人流・交流が促進される。

→ 可能であればギャラリーの面積を拡げられるとよい。

→ ホワイエは子どもたちが芸術文化に触れる場所としては適していることから、事業での利活用をしてみるとどうか。

→ 担当者が変わることによって施設利用の調整や運用の解釈が異なり困惑することがあるため、窓口担当者の異動が少ないと利用者にとっては助かる。

→ 舞台スタッフを常駐としている契約形態は花ホールの良さに繋がっているため継続した方がよい。

4 その他

5 閉会